

地域の日本語教育関連機関の連携をどう進めるか？ ～九州・沖縄の取り組みを通して～

日本語教師養成・研修推進拠点整備事業（九州・沖縄ブロック）

福岡女子大学 橋本直幸



公立大学法人
福岡女子大学
FUKUOKA WOMEN'S UNIVERSITY



日本語教師養成コンソーシアム九州・沖縄



公立大学法人

福岡女子大学

FUKUOKA WOMEN'S UNIVERSITY

- ・福岡県設置の公立大学（1923年創立）
- ・1学部3学科
（国際文理学部—国際教養学科・環境科学科・食健康学科）
- ・2011年の学部改組以降、「グローバル」「リーダーシップ」教育
- ・1年次全寮制による留学生との生活

日本語教員養成（副専攻）

2014年から実施



九州・沖縄の現状と新たな連携の構築

九州・沖縄地域の日本語教育・日本語教員養成の特徴

- ・日本語教員養成を行っている機関（大学）は多くあるが、いずれも機関内の担当者が少なく、孤軍奮闘している。
- ・九州日本語教育連絡協議会（九日連）を基盤とした、日本語教育関係者のネットワークは比較的強い。
- ・労働力不足への対応や半導体産業の進出による外国人労働者（家族）の増加。



自治体・経済団体・教育委員会・NPO団体などを含むより強固な連携
それぞれの機関がもつ人的・物的リソースを共有できるような連携
地域で活躍する人材をともに育てていく連携

日本語教師養成・研修推進拠点整備事業〔九州・沖縄ブロック〕

日本語教師養成コンソーシアム 九州・沖縄

Kyushu Okinawa Consortium for Japanese Teacher Training

日本語教師養成・研修推進拠点整備事業（九州・沖縄ブロック）
日本語教師養成コンソーシアム九州・沖縄
Kyushu Okinawa Consortium for Japanese Teacher Training

総会

運営会議

日本語教師教育者のための
研修部会

- ・部会の開催（年3～4回）
- ・教師養成、研修の質の向上のための研修、意見交換会の実施
- ・日本語教師養成に関する最新動向の共有

地域が求める
日本語教師育成のための
調査部会

- ・部会の開催（年3～4回）
- ・日本語教室空白地域を対象とした日本語教育人材のニーズの把握
- ・自治体、産業界、教育界における好事例の共有

日本語教師を目指す人のための
キャリアサポート部会

- ・部会の開催（年3～4回）
- ・各種業界の求める人材の把握
- ・キャリア支援のための企画、インターンシッププログラムの開発

九州・沖縄の日本語教育を
支える
若手日本語教師連携部会

- ・部会の開催（年3～4回）
- ・域内の初任日本語教師の連携や情報共有、情報発信
- ・初任日本語教師のための企画、運営

事務局

福岡女子大学 地域連携センター

事業評価委員会

研修部会



調査部会



キャリア部会



加盟機関（2025.5.9現在）

【大学】 福岡女子大学、筑紫女学園大学、福岡女学院大学、別府大学、熊本学園大学、長崎外国語大学、長崎純心大学、鎮西学院大学、鹿児島国際大学、名桜大学

【日本語学校・日本語教師養成機関】 学校法人中村英数学園（九州英数学館、国際言語学院）、株式会社グローバルウィザス、学校法人宮崎総合学院宮崎情報ビジネス専門学校、専門学校湖東カレッジ、学校法人専修学校久留米ゼミナール、あさひ日本語学校、アジア日本語学院

【行政系機関】 福岡県企画・地域振興部国際局、長崎県文化観光国際部国際課、(公財)佐賀県国際交流協会、(公財)福岡県国際交流センター

【NPO等団体】 NPO多文化共生プロジェクト、九州日本語教育連絡協議会（九日連）、一般社団法人FCC GROOVE

【その他】 合同会社pordo

そのほか部会委員として、九州大学、長崎大学、鹿児島大学、福岡県教育庁義務教育課、九州商工会議所連合会、独立行政法人国際協力機構九州センター（JICA九州）、九州測量専門学校日本語科からも参画

10月

CJTT正式発足
(加盟機関募集開始) 9月

若手部会 新設

4月

2023 (R5)

2024(R6)

2025 (R7)

キックオフイベント

日本語教師研修会
(長崎)

日本語学校フォーラム

公開シンポジウム
「大学日本語教員養成課程の現状と実践」

養成課程教職員
情報交換会

※このほか、各部会を年に3～4回開催

[illegible]



日本語教師研修 研修推進拠点編集委員会（九州・沖縄ブロック）

文部科学省



CUJT
Kyushu University

日本語教師研修会2024

in 長崎

あなたにとっての日本語教師教育とは -己を省み、他者と関わり、自らの成長へ-



新米教師や実習生が 教育の現場にやってきた！ あなたなら、どうする？

日本語教師の職業観・教育（特に日本語教育）の意識に伴い、
実践を通した学びの場が求められています。
日本語教師として学習者に向き合いながら、
経験の浅い教師や教育実習生をサポートするとは？
必要となる様々な日本語教師の素養となるために
必要なこととは？ 一緒に考えてみましょう。



講師 松田 紳一郎氏
西南学院大学 外国語学教授

9.7 Sat

14:00~16:00

定員：80名（先着順）
参加費：無料

● 場所：出雲ヶ丘駅（国鉄有明線）徒歩1分 会議室 10号
消通教協研修会室 <https://dejima-message.jp/access>
日時：2024年 9月 7日（土）14:00~16:00（13:45 実行開始）
定員：80名（先着順）● 定員になり次第締め切ります）
● 参加費：無料（事務局事務費のみ）
申込方法：右より下記お申し込みください → <https://x.gd/jQuUu>



お申し込みは
こちらからどうぞ

日本語教師研修会コンファレンス 九州・沖縄 長崎会場
（福岡大学大隈記念館4F・5F）

お問い合わせ先
TEL 092-692-3193 E-mail info@dejima-message.jp



福岡大学
FUKUOKA UNIVERSITY
Kyushu Women's University



文部科学省

主催 日本国際教育センター(法人)大丸・河村 (河村大学大丸)

後援 東京都立大学、九州大学教育委員会協議会

日本語教師養成・研修推進事業(主催者) 九州・沖縄ブロック

CJTT 公開シンポジウム

大学日本語教師養成課程の現状と実践

～養成担当が思い描く日本語教師像～

開催概要として、大丸と河村の2名が日本語教師養成課程の運営者で、各大学ではどのような取り組みがなされているかについて、シンポジウム形式で、大学日本語教師養成課程の現状と実践について語りあう。シンポジウムでは、九州・沖縄両ブロックでどのような実践が行われているかを発表する。また、研修担当者から各校の日本語教師養成課程についてアンケートフィードバックを試みます。



先生

2025年2月8日(土)

13:30～16:30 (受付11:30～)

プログラム

- 第1部 日本語教師養成課程の現状と実践と、各大学からの報告
- 第2部 パネルディスカッション
- 懇話会による交流
- 懇話会 若手・高齢 日本語教師 交流会(参加費無料)



先生

JR博多シティ9階 会議室2

(福岡市博多区博多1-1-1)

定員

70名

参加費

無料

申込受付

必要あり

開催地

福岡市博多区博多1-1-1 JR博多シティ9階 会議室2 (参加費無料)



ぜひ参加したい



国語 第一 部長



国語 第二 部長



国語 第三 部長



国語 第四 部長



QRコードまたは下記URLより
お申し込みください。

※申し込みは定員に達するまでです。

<https://forms.gle/8BTGAK3JLJlyXp9s6d>

主催者

日本国際教育センター(法人)大丸・河村 福岡県福岡市博多区大丸町1番1号(大丸博多ビル)

協賛

福岡女子大学



主催 日本国際教育推進コンソーシアム九州・沖縄
 後援 九州日本国際教育推進協議会

日本国際教育推進・研修推進部が賛同する【九州・沖縄7ブロック】
 日本国際教育推進・研修推進部九州・沖縄ブロック会・日本国際教育推進のための研修部会合同企画

日本語学校フォーラム

～福岡から始まる新たな連携の影～

日本語教育関係者や海外から訪れる、国別の日本語学校は大きな支えをまもられています。
 本フォーラムでは、福岡と近郊の日本語学校関係者や通達機関について意見交換をすることにも、
 共に盛り合いあつたのめをのびます。

日時	2025年 3月20日(祝)
会場	福岡女子大学 (福岡市中央区宮丘1-1-3) 地域連携センター2階 セミナール
協賛	採用状況や条件 効果的な教育方法 持続可能なインターンシップや職業実習 登録制日本語学校費負担軽減状況など について意見交換をいたします。
対象	福岡と近郊の日本語学校や教員関係者 各校1~2名程度 (定員100名)
申込方法	 QRコードまたは下記URLより申し込みください。(3/7閉切) https://forms.easylife.adviseforum.jp/

参加費
無料



■協賛校 日本語国際教育推進コンソーシアム九州・沖縄事務局(福岡女子大学地域連携センター内)

お問い合わせ先 CJIT日本国際教育推進のための研修部会
 総務 i-cyusai.tanum@global.wvu-us.com



福岡女子大学
FUKUOKA WOMEN'S UNIVERSITY



2024年度の一般公開イベント

日本語教師養成・研修推進拠点整備事業〔九州・沖縄ブロック〕

文部科学省

CJTT Kyushu Okinawa

日本語教師研修会2024 in 長崎

あなたにとっての日本語教師教育とは
-己を省み、他者と関わり、自らの成長へ-

9.7 Sat
14:00-16:00
定員：80名（先着順）
参加費：無料

新米教師や実習生が
教育の現場にやってきた！
あなたなら、どうする？

日本語教師の国家資格化（登録日本語教員）の整備に伴い、実践を通した学びの場が求められています。日本語教師として学習者と向き合いながら、経験の浅い教師や教育実習生をサポートするとは？日本語教師でありながら日本語教師教育者になるために必要なこととは？一緒に考えてみませんか。

講師 横溝 紳一郎 氏
西南学院大学 外国語学部教授

・ 場所：出島メッセ長崎（長崎市尾上町4-1）会議室108
JR長崎駅西口直結 <https://dejima-messe.jp/access>

・ 日時：2024年 9月 7日（土）14:00～16:00（13:45 受付開始）

・ 定員：80名（先着順 ＊定員になり次第締め切ります）

・ 参加費：無料（事前登録が必要です）

・ 申込方法：右記よりお申し込みください → <https://x.gd/JqUuu>

お問い合わせ先
日本語教師養成コンソーシアム 九州・沖縄 事務局
（福岡女子大学地域連携センター）
TEL：092-692-3193 E-mail cjtt@fwu.ac.jp

公立大学法人
福岡女子大学
FUKUOKA WOMEN'S UNIVERSITY

文部科学省

主催 日本語教師養成コンソーシアム九州・沖縄（福岡女子大学）
後援 筑紫女学院大学・九州日本語教育連絡協議会

日本語教師養成・研修推進拠点整備事業〔九州・沖縄ブロック〕
CJTT 公開シンポジウム

大学日本語教師養成課程の現状と実践

～養成担当者が思い描く日本語教師像～

国家資格化により、大きな転換を迫られる日本語教師養成の現場ですが、各大学ではどのような取り組みがなされているのでしょうか。
本公開シンポジウムでは、九州・沖縄の大学でどのような実践が行われているかを共有するとともに、担当者がそれぞれ思い描くこれからの日本語教師像についてのディスカッションを試みます。

日時 2025年2月8日（土）13:30～16:30（受付13:15～）
会場 JR博多シティ9階 会議室2（福岡市博多区博多駅中央街1-1）

プログラム

- ▶【第1部】日本語教師養成の取り組みと課題 ～各大学からの報告～
- ▶【第2部】パネルディスカッション
- ▶参加者による交流会

進行 橋本 直幸・若下 真澄（福岡女子大学 国際文学部）

ディスカッション
江口 良枝（九州英米語学国際専門学校 校長）

登壇者

酒井 順一郎 九州産業大学 国際文化学部日本文化学科
堀内 すみ 熊本学院大学 外国語学部英米学科
横溝 紳一郎 西南学院大学 外国語学部外国語学科
藤野 恵 筑紫女学院大学 文学部日本文学

お問合せ
日本語教師養成コンソーシアム九州・沖縄事務局（福岡女子大学地域連携センター内）
TEL:092-692-3193

定員 70名
参加費 無料
事前登録が必要

どなたでも参加いただけます

申込方法
QRコードまたは下記URLよりお申込みください。
（定員になり次第締め切りますので、早めにお申し込みください。）
<https://forms.gle/dB7G4XBjUayMpsxh6>

公立大学法人
福岡女子大学
FUKUOKA WOMEN'S UNIVERSITY

筑紫女学院大学

登録日本語教員養成機関・登録実践研修機関の登録に向けた情報交換会



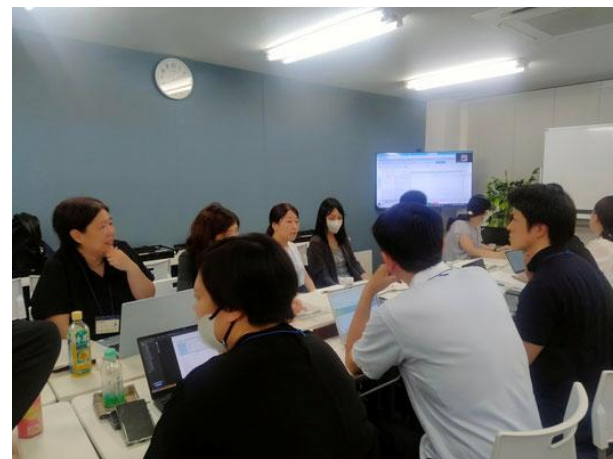
日時：2024（令和6）年10月18日（金）13:00～16:00

参加：福岡・長崎・熊本の11大学22名

内容：

1. 自己紹介・各大学の日本語教員養成課程の紹介
（養成課程の概要、申請作業の進捗など）
2. 10月13日開催 大学日本語教員養成課程研究協議会（大養協）の報告
3. 「登録日本語教員養成機関」の登録等に関する意見交換
4. 「登録実践研修機関」の登録等に関する意見交換
5. その他

- ・部会委員（大学養成担当教員）からの相談
「登録作業について他の大学の先生に話を聞きたい」
- ・平日午後にもかかわらず多数参加
- ・養成課程を担当する職員も参加
→ 登録に向けた学内での教職共同体制の構築
他大学の職員同士での連携



日本語学校フォーラム

～福岡から始まる新しい連携の形～



日時：2025（令和7）年3月20日（金）13:00～15:30

会場：福岡女子大学

参加者：福岡近郊の日本語学校関係者（校長・主任・事務）
30校 36名

内容：テーマに沿ってグループディスカッション
「学生のサポートについて」
「採用・研修の方法について」
「認定日本語教育機関の認定について」



- ・部会委員（日本語学校教員）からの発案
「大学の情報交換会（先例）のようなものを日本語学校でもやりたい」
- ・3月末だったので、会場（大学）のみ提供
→ コンソーシアム内のリソース提供の良い形
- ・「長崎でも実施したい」（長崎からの参加者）



試行錯誤の中で見えてきたこと

●小さく始めて、徐々に広げる

- ・九州・沖縄全域を視野に入れた企画よりも、まずは福岡近郊でモデル的に試行してみて、成果と課題を生かしながら、各地で実施
- ・まずは同じ立場（職業）でのネットワーク作り、その後、業種を超えて。
- ・なるべくお金のかからない企画（拠点事業終了後を見据えて）

●部会委員におまかせ

- ・発案、企画、運営を部会委員が担当（拠点校はサポート役）
- ・人材、アイデアが豊富（こっそり温めていた企画をみんな持っている）

ホームページでの広報活動 ～連載・九州・沖縄の日本語教育の現場～



第1回 福岡女子大学

「留学生との共同生活から日本語教育へ」

第2回 筑紫女学園大学

「「どんな日本語教師になりたい？」に向き合う
日本語教員養成課程」

第3回 合同会社pordo「社名に込めたもの」

第4回 佐賀県国際交流協会

「地域を支える日本語教師」

第5回 宮崎大学

「多様な留学生への日本語学習機会の提供」

第6回 一般社団法人FCC GROOVE

「キャリアを武器に、人生という名の冒険の旅に出る」

第7回 株式会社福岡日本語学校

「目指す人物像は「国際社会のランダムウォーカー」」

第8回 専修学校久留米ゼミナール

「久留米で育つ、自主性。一人一人の夢の実現へ。」



- ・月1回更新
- ・事務局から依頼
- ・ネタには困らない
(自分たちの活動をぜひ知ってもらいたい!)

2025（令和7）年度の取組

- ◆ 日本語教育を学ぶ大学生の交流会（5/19 @九州大学西新プラザ）
 - ・現職日本語教員の話（若手部会3名）、キャリア教育の専門家の話
 - ・学生同士の交流（9大学、約100名の学生が参加予定）
- ◆ 学校教員を目指す人のための日本語教育基礎講座
 - ・近隣の教員養成系大学からの相談
 - 「これから学校教員を目指す学生に、日本語教育について学ぶ機会を」
 - ・全7回の対面研修を実施
 - （大学教員のほか、現職学校教員・教育委員会・外国人サポート団体などの協力）
- ◆ 「自治体における日本語教師の働き方」取組の実践交流会
 - ・自治体職員を対象にした講演会、事例共有の実践交流会
- ◆ 公開研修会「日本語教師研修会2025 in 熊本」（8/30熊本学園大学）
 - 「九州・沖縄発 多様な日本語教育の道—私たちの歩みと未来—」
- ◆ オンライン研修3コース（参照枠・生成AI・キャリア（採用・研修担当者向け））

これからのこと

● 拠点事業終了後の将来像

- ・九州・沖縄の自主的な取組をサポートする役割
(現在は自主的な取組を促す役割)
- ・それぞれが提供できるリソースやネットワークを共有し、仲介する役割
「大学の施設使ってください」「〇〇先生、紹介しますよ」
- ・地域の要望、相談に応える役割
「こういうことやってみたいんだけど…」

● 現在の課題

体系的な研修とその根拠となる調査の実施

- ・目指す高度人材のイメージ共有
- ・その裏付けとなる調査（地域が求める日本語教育人材の調査）

CJTT加盟機関 リソースデータベース(構想中)

機関・団体名	種別	地域	協力できること	連携したいこと・コンソーシアムパートナーにお願いしたいこと	一言
福岡女子大学	大学	福岡	・講師の派遣（分野：①②③⑧⑨⑳～㉓、㉗～㉙） ・日本語学校等のビジターセッション等への学生の派遣 ・施設の貸し出し（一部有料）	・日本語学校の授業見学 ・養成課程の学生に日本語学校の様子を話してほしい ・養成課程の学生どうしの交流	よろしくお願いします！
〇〇日本語学校	日本語学校	佐賀	・授業見学・学校見学の受け入れ ・インターンシップ受け入れ ・養成課程学生に向けた現場の紹介 ・認定申請作業に関するアドバイス、情報提供	・大学での学び直し研修（日本語教員試験受験対策） ・他の日本語学校との情報交換	2024年に認定されました！
NPO×××	NPO	沖縄	・講師派遣 ・ボランティア教室の紹介、仲介	・主催するボランティア教室への参加（とくに学生さん！）	
〇〇県国際課	行政		・〇〇県の外国人施策に関する情報提供（公開済のものに限る） ・〇〇県のボランティア教室の紹介 ・施設の貸し出し	・県内ボランティア教室を対象とした研修会への講師派遣 ・	

日本語教師養成・研修推進拠点整備事業〔九州・沖縄ブロック〕

日本語教師養成コンソーシアム 九州・沖縄

Kyushu Okinawa Consortium for Japanese Teacher Training

ご清聴ありがとうございました



公立大学法人
福岡女子大学
FUKUOKA WOMEN'S UNIVERSITY



日本語教師養成コンソーシアム九州・沖縄